

東部地域住民自治協議会 環境保全部だより 第13号

2012年9月15日発行
東部地域住民自治協議会
環境保全部会
伊賀市緑ヶ丘本町1681-8
東部地区市民センター内
TEL・FAX 0595-24-3999

環境講座「省エネ・節電」について

6月8日（金）、午後2時から東部公民館2階ホールにおいて三重県地球温暖化防止活動推進センターの荒川智子さんを講師に招き、環境講座「省エネ・節電」を開催、45名の方が参加しました。電気・ガスなどエネルギーの消費によって発生するCO₂は地球温暖化の原因になっていると話され、その削減方法を実践的に紹介して下さいました。各種電気製品を使って、節電の基本となる「待機電力」がいかに大きいかを体験、また、荒川さんは家庭でエコ対策を実践され、2人暮らしで1か月の電気代がなんと2,643円と聞いた時には、正直驚きました。エコ対策のノウハウについて詳しく教えていただき、「省エネ・節電」は、「ガマンしない」、「無理をしない」、「楽しく創意工夫をして」、皆さん是非チャレンジをして下さいと話されました。

帰りに、節電対策に効果がある緑のカーテンの「ゴーヤの苗」をお配りする予定でしたが、今年は異常気象で発育が悪く、後日の手渡しとなりました。



エコライフチェック

◎次の取り組みができていますか。

- (1) 冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす
- (2) 食器洗いで節水を心がける
- (3) 生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている
- (4) 電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する
- (5) 使い切る分だけお湯を沸かす
- (6) 使っていない部屋の照明はこまめに消す
- (7) テレビは点けばなしにせず、見たい番組のときだけ点ける
- (8) 冷暖房の設定を控えめにする（冷房は28℃、暖房は20℃が目安）
- (9) 物は大切に、長く使うように心がける
- (10) 家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする
- (11) シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける
- (12) お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る
- (13) お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する
- (14) 掃除機をかける前に、まず部屋を片づける
- (15) 洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする
- (16) 洗剤を適量確認して使用する
- (17) 買い物のときは買い物袋を持参する
- (18) エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する
- (19) リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る
- (20) 近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる

環境学習会「伊吹山お花畑自然観察会」

7月30日(月)午前8時、参加者53人が大型バスで伊吹山に向けて、東部公民館を出発しました。伊吹山山頂駐車場から山頂まで50分の西遊歩道コースを、伊吹山の自然環境を守る「伊吹山もりびとの会」の方の説明を聞きながら、高山植物の観察を始めました。山頂付近は色鮮やかな高山植物が咲き乱れ、「百花繚乱」の状況でした。1,377mの山頂はガスもなく絶景を楽しめ、21℃の清涼感を堪能しながら、そこで食べるお弁当は格別で皆さん大満足でした。下りは20分の中央遊歩道コースを降りました。そして、またバスで次の目的地へ移動しました。大清水の泉神社境内にある湧水は、昔から生活に密着した「生命の水」として、土地の人たちに大切に守られてきたそうです。1日の流量は4,500tと豊富で、年間をとおして11℃と冷たく、ミネラルを多く含んだおいしい水との定評があり、昭和60年に「泉神社湧水」として環境庁の「名水百選」の一つに選ばれました。皆さんペットボトルに汲んでいました。その後、醒井宿へ寄り、名水百選の「居醒の清水」と小さい白い花を咲かせた水中花「梅花藻」を楽しみました。水温14℃前後の清流にしか生息しない、まさに「湧水の妖精」です。生態系を壊すことなくルールを守る大切さ、そして水の大切さを改めて痛感した1日でした。



ミヤマコアザミ



山頂付近



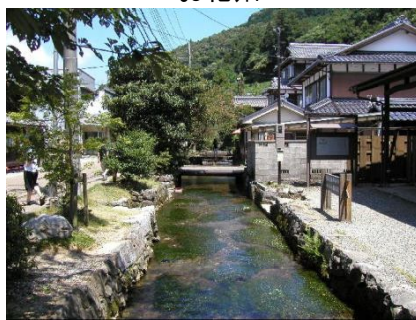
お花畑



伊吹山山頂



泉神社水汲場



醒井宿



梅花藻

環境講座「布ぞうりづくり」

7月21日(土)午前9時から東部公民館2階ホールにおいて、4回目の環境講座「布ぞうりづくり」を開催しました。30名が参加し、不用になった布を利用した「エコぞうり」づくりにチャレンジしました。講師の花本さんの説明を熱心に聞きながら、つま先部分から編み始めました。13cmを目安に編み上げた位置に鼻緒を編み込み、その後約9cm編み上げた芯繩のロープを絞り込むとかかと部分の完成です。こうして片足が編み上がると、「2年越しでやっと出来たわ」、「孫が喜ぶわ」など参加者から歓声上がり、とても楽しい瞬間でした。前緒をつけ、裏の始末をすると自分だけの個性豊かなぞうりの出来栄えに皆さん満面の笑みでした。



環境家計簿をつけてみませんか？

地球温暖化防止のため、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの削減が、企業・行政・市民のそれぞれに求められております。

環境保全部では、8月1日付け市公報での環境家計簿の取り組みの呼びかけに応じて、環境保全部会主催行事参加者等に意義と方法を伝え、協力の要請をすることを部会で決定しました。

7月21日実施の「布ぞうりづくり」、7月30日実施の「伊吹山山頂自然観察会」の参加者に呼びかけました。あなたも、ご自宅のCO₂排出量を把握し、省エネ行動実践の参考にしませんか。

《お問い合わせは、東部公民館まで》

みんなで楽しくクリーンウォーク

第1回クリーンウォーク（矢谷川周辺）

4月8日(日)午前7時より、第1回クリーンウォークを実施しました。当日は天気はいいものの花冷えの冷たい朝になりましたが、くれは水辺公園秋の広場に40名の方が参加してくれました。前回3月にきれいに清掃したにもかかわらず、たった1か月で大量のゴミで汚されているのを目のあたりにして、皆さん驚きと落胆がいりまじった、怒りというよりあきれて唾然としていました。堤防、土手の法面を草刈り機とカマで綺麗に草刈をし、中州や川底からは不法投棄の自転車やマット、護岸からは空き缶、ペットボトルなどを回収しました。集めたゴミを分別して作業は8時30分で終了しました。



第2回クリーンウォーク（矢谷川周辺）

6月10日(日)午前7時から、第2回クリーンウォークを実施しました。当日は前日の雨もあがり、この時期には珍しく、さわやかで涼しい朝で、くれは水辺公園秋の広場に45名の方が参加してくれました。今回から草刈り機持参の方に草刈り用替え刃、そして参加者全員に軍手を配布させていただきました。(今年度、三重県河川美化活動ボランティア団体に登録し、助成を受けました。)

春先より水量も増して、中州には入れず、一面ゴミも見えないほどの草が生い茂る中、清掃活動をはじめました。土手は5台の草刈り機で草を刈り、アプローチなどはカマや手できれいに草を刈った後、自転車、タイヤ、空き缶、ペットボトルなどの不法投棄ゴミを大量に回収しました。



第3回クリーンウォーク（緑ヶ丘周辺）

8月5日(日)午前7時から、心配された雨も上がり、第3回クリーンウォークを実施しました。緑ヶ丘本町運動遊園に45名が集合し、緑ヶ丘周辺から名阪国道の側道付近を5つのコースに分かれて、道路や溝の清掃作業を行いました。タバコの吸殻、空き缶、ペットボトルなどで軽トラックが一杯になりました。

